

夏の熱気を感じて

金津祭

市の無形民俗文化財「金津祭」が、7月19日（土）から21日（月・祝）までの日程で行われました。

20日（日）の本祭では、金津祭保存会による神社神輿渡御や、新富区の「新田義貞」、上八日区の「独眼竜 政宗」、六日区の「結城 秀康」の3基の人形山車が金津地区を巡行し、18地区それぞれの本陣飾り物の前で太鼓や踊りを奉納しました。

この日のために練習してきた圧巻の太鼓演奏やかわいらしい子ども踊りが披露されると、見物客から温かな拍手が送られました。威勢の良い掛け声と太鼓や笛の音色が街中に響き渡り、金津に夏の訪れを告げていました。

さらに、3基の山車が金津神社前に集結すると、夏空の下で勇壮にそびえる山車を一目見ようと、多くの人々が訪れ、活気に溢れていました。



本陣飾り物 コンクール

本陣飾り物の歴史は江戸時代までさかのぼり、参勤交代で本陣に泊まる殿様や役人の労をねぎらうため、商人たちが日用品で飾り物を制作したことが始まりといわれています。

コンクールは昭和35年に始まり、金津地区の18地区が毎年テーマを考えて制作し、出来栄を競います。今年は、履かなくなったジーパンを再利用したり、「脱プラスチック」を意識した地区があったりと、地球環境に配慮し、素材を工夫する地区が多くありました。また、大阪・関西万博や大河ドラマにちなんだ飾り物もあり、見る人を楽しませていました。

年々、飾り物のクオリティは向上し、ベテランから若手へ本陣飾り物作りの文化が脈々と継承されています。

市商工会長賞 梶ノ木原 梟（ふくろう）	市長賞 天王 SDGs（ジーンズ）G-パンダ	市観光協会賞 協出 木曾義仲 俱利伽羅峠 火牛の計
県観光連盟賞 新富 富嶽三十六景 神奈川冲浪裏	県商工会連合会長賞 六日 福井城	市議会議長賞 新 ケナガマンモス
東 今年是我が主役！ I am 巳	旭 宝船	水口 最古のオシャレ 時をかける縄文ピアス
中央 いつきてもいいざあ あわら	春日 脈々	上八日 ミヤクミヤク
下八日 富嶽三十六景 赤富士×SDG's	八日 地球温暖化 STOP！！	十日 豊稜の雷
古 切り札		

市商工会長賞

市長賞

市観光協会賞

県観光連盟賞

県商工会連合会長賞

市議会議長賞

梶ノ木原

天王

協出

新富

六日

新

東

旭

水口

中央

春日

上八日

稲荷山

坂ノ下

下八日

八日

十日

古

富嶽三十六景 赤富士×SDG's

地球温暖化 STOP！！

豊稜の雷

切り札

新富区の子ども踊り

金津神社前に集結する3基の山車

新富区の太鼓演奏

上八日区の子ども囃子

上八日区の子ども囃子

上八日区の太鼓演奏

六日区の子ども囃子

六日区の太鼓演奏

上八日区の子ども囃子

上八日区の子ども囃子

結城秀康